

新型コロナウイルス感染症に関する 注意とお願い

国内外で、新型コロナウイルスによる感染症が猛威を振るい、いまだに終息の見通しが立っておりません。半田市内で新型コロナウイルス感染者が確認され、新型コロナウイルスの脅威が迫りつつあります。

本町は、2月21日に「阿久比町新型コロナウイルス感染症対策本部」を立ち上げ、住民の皆さんの安全のために、役場全体を通じて各種の対応をしておりますが、今、新型コロナウイルスが私たちの間近にまで迫ってきております。

その中で、政府からの要請もあり、小中学校の休校など、住民生活にも大きな影響が出ておりますことは大変残念に思いますが、この難局を打開するには、皆さんにも少しずつ我慢をしていただかなければなりません。

町民の皆さまには、不要不急の外出を控え、石けんによる手洗い、消毒、咳エチケットなどを徹底していただき、一人一人予防に努めていただくようお願いいたします。

阿久比町民一丸となって、新型コロナウイルスに立ち向かっていくよう、私もその先頭に立って、必要な対策を講じてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

令和2年3月5日

阿久比町新型コロナウイルス感染症対策本部本部長

阿久比町長 竹内啓二

知ろう！新型コロナウイルス

(参考:3月3日時点版、厚生労働省新型コロナウイルスに関するQ&A)

■「コロナウイルス」ってどんなウイルス？

人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかっています。その中の一つが、令和元年12月以降に問題となっている、いわゆる「新型コロナウイルス」です。7種類のコロナウイルスのうち、4種類は、一般の風邪の原因の10%~15%（流行期は35%）を占め、多くは軽症です。残りの2種類のウイルスは、平成14年に発生した「重症急性呼吸器症候群（SARS）」や平成24年以降発生している「中東呼吸器症候群（MERS）」です。コロナウイルスはあらゆる動物に感染しますが、種類の違うほかの動物に感染することはまれです。アルコール消毒（濃度70%）などで感染力を失うことが知られています。

■新型コロナウイルス感染症にはどのように感染する？

現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。

- ▽ 飛沫感染 感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つば など）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。
- ▽ 接触感染 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、自らの手で周りの物に触れると感染者のウイルスが付きます。未感染者がその部分に接触すると感染者のウイルスが未感染者の手に付着し、感染者に直接触れなくても感染します。

■感染を予防するために注意すること

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心掛けてください。

石けんによる手洗いや
手指消毒用アルコールによる消毒をする

十分な睡眠をとる

できる限り混雑した場所を避ける

※ 屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときは注意してください。

■熱や咳がある場合、どうしたらいい？

- ▽ 発熱などの風邪症状がある場合
仕事や学校を休み、外出やイベントなどへの参加は控えてください。